

協議会の活動

活動紹介

平成30年7月19日に「Fw:東北Weekly vol.9 福島県の工芸品が提案する新しいライフスタイル ～子育てファミリーに最適の高品質な工芸品とは」を開催しました。

今回の登壇者は福島県の多彩な工芸品のPRをしている公益財団法人福島県観光物産交流協会 観光物産館の櫻田さんと、全国のママ達の活動を支援しているNPO法人チルドリンの蒲生さんにお越し頂きました。

Weekly恒例のアイデアソンは福島県の伝統工芸品のさらなる認知獲得にはどうしたらよいか？伝統工芸=高級品という物ではなくファミリー層や子供達に身近に使ってもらうにはどうしたらよいか？という視点をベースに行いました。



「小学校6年間をかけて『漆』を学ぶ授業を取り入れてみてはどうか？」  
「コンビニで工芸品を手軽に手にすることができれば...」  
「小学校に入った子供が祖父母へ工芸品をプレゼントするのはどうか？」  
「自由に物語をつくることのできる『組み木パズル』にしてみてもどうか？」

などアイデアが集まりました。

最後に櫻田さんから「みなさんの素晴らしいアイデアを生産者に勧めてみます。ぜひカタチにしていきたい」とコメントを頂きました。

福島県観光物産館HP:  
<http://www.tif.ne.jp/bussan/bussankan/>

NPO法人 チルドリンHP:  
<http://www.child-rin.com>

一覧に戻る



▶新しい東北とは

- ・協議会の概要
- ・協議会の活用例
- ・設立趣意書
- ・設立人発起人名簿・御挨拶
- ・会員名簿
- ・3つの分科会
- ・運営要綱
- ・ロゴ・リンクバナー
- ・facebookページ

▶支援情報

▶会員募集・会員情報の変更

▶分野別ポータル

▶これまでの取組・活動

- ・連携支援制度・セミナー制度
- ・「新しい東北」交流会
- ・「新しい東北」情報発信事業
- ・新しい東北×究極のお土産
- ・「新しい東北」キッチン
- ・共創力で進む東北プロジェクト
- ・ビジネス創業支援事業
- ・復興ビジネスコンテスト
- ・関係人口増加プロジェクト事業
- ・東日本大震災10年目企画
- ・10年を迎えた思い

▶プレスリリース

▶会員の方へ（申請様式等）

▶メールマガジン登録/解除

▶ご利用にあたって

▶プライバシーポリシー

▶よくある質問

▶サイトマップ

▶お問い合わせ

